

東京経済大学報

2024年度
第57巻4月臨時号



2024年度 大学役職者から新入生へのメッセージ

2024年度 新任教職員紹介

東経大 2024年度の主なイベントスケジュール

学生広報スタッフが行く! 先生インタビュー

東経大で出会った「生涯の師」への手紙

イマドキのTKU生

[東京経済大学](#)

2024年度

新入生の皆さんへ

東京経済大学に入学された皆さん、おめでとうございます。本学は一九〇〇年に創立された大倉商業学校を淵源としており、本年度で創立一二四年を迎える伝統校です。当然卒業生は多く、各分野で活躍していますが、とりわけ実業界に多くの人材を輩出してまいりました。そこで皆さんには、実業界で名を馳せた、そして現在も活躍中の二人の卒業生が在学生の皆さんに送られたメッセージを紹介したいと思います。

最初は、一九五七年に卒業され、最終的には日立キャピタル株式会社・現・三菱HCキャピタル株式会社の社長・会長を務められ、その名経営から「日立の青い鳥」と称された花房正義さんのメッセージです。ゼミに積極的に参加し、先生との深い交流を通じて物事の原理・原則を身に付けることは、学生にとって最高の財産になる。」

もう一人は、一九八〇年に卒業され、現在はセブンイレブンのジャパンの代表取締役社長を務められている永松文彦さんのメッセージです。「大学でさまざまなことに挑戦すると思いますが、そのベースには学生の自分である『学び』を据えてほしいと思います。」

私自身の経験を照らし合わせてみても、お二人の言葉には大いなる真実が含まれています。皆さんも、花房さんと永松さんのように、授業やゼミに積極的に参加し、先生との深い交流を通じて、大学時代にしか学ぶことができない何かをつかみ取ってください。そして、長い伝統を誇る本学の歴史をさらに一歩前進させる事業と一緒に取り組んでいきましょう。

今年度は総勢六七〇名の新入生編入学・学士入学・大学院等を含むを迎えました。



学長 岡本 英男
(おかもと ひでお)

大学役職者から新入生へのメッセージ



大学生らしい学び、そして充実した学生生活を期待しているのであれば、ゼミに入ることを強くお勧めします。本格的なゼミ活動は2年生からが基本となりますが、どのゼミが自分に向いているのか1年生の間によく調べておきましょう。

副学長 近藤 浩之 (こんどう ひろゆき)



充実した4年間となるかどうか。それは自分の気持ちひとつです。目先の結果にとらわれず、時には丘の上から遠くを眺めるように未来の自分もイメージしながら様々なことに挑戦していきましょう。そこから生まれる自分だけの目標。自分を前に進める最大のエンジンです。

副学長 羽貝 正美 (はがい まさみ)

大学への入学は、人生において新たな可能性を拓く第一歩です。大学において、経済学等の学問領域との出会いのほか、新しい友人とも出会います。知識を深化させるだけでなく、自らを発見し、様々な面で成長してください。

経済学部長 小川 英治 (おがわ えいじ)



講義、ゼミやその他の活動で多様な価値観に触れることによって思索・思考は深まり、論理的な考え方を習得することができます。好奇心の趣くままで結構ですので、まずはチャレンジしてください。皆さんのチャレンジを精一杯支援したいと思います。

経営学部長 関口 和代 (せきぐち かずよ)



入学おめでとうございます。「大学に行こう」と思った時の気持ちを忘れず、小さなアクションから徐々に世界を広げ、まとまった成果を上げられるように。カギは色々な場面で出会う同年代、そして大人と話してみることだと思います。

コミュニケーション学部長 佐々木 裕一 (ささき ゆういち)



大学のキャンパスで足を止め深呼吸をする。大学の自由な空気を感じることができます。窮屈な世の中ですが、自由を大切にしてください。先はまだ見えないかもしれませんが、大学での一つ一つがその輪郭を作っていくてくれると思います。

現代法学部長 野村 武司 (のむら たけし)

自己の経験を多く積むことと他人の多様な経験を学ぶこと、つまり、「勉強」を頑張ってください。そうすれば、客観的に物事を見ることができる人、すなわち、自分が持つ先入観や偏見を自覚できる人に成長できるでしょう。

全学共通教育センター長 榎 基宏 (えのき もとひろ)



大学では、一歩ふみだして「冒険」してみてください。その経験は生涯の宝物にもなりえます。そして、本と出会い、本と格闘することも、大学ならではの冒険のひとつです。図書館を大いに活用し、ぜひ知的冒険に挑んでください。

図書館長 麻生 博之 (あそう ひろゆき)



2024年度新任教職員紹介

① 主な担当科目(教員のみ) ② 趣味・特技 ③ 東経大での抱負



経済学部

教授

堀 雅博 (ほり まさひろ)

- ① 経済政策、経済統計 他
- ② データ分析、スポーツ観戦
- ③ 経済分析の面白さを伝えることを通じ、大学の発展に貢献します。



経済学部

特任講師

スタージェス ジェイミー G.

- ① グローバルキャリアプログラム科目 他
- ② 長い散歩、ゲーム、手ぬぐい
- ③ 同僚と友達を作り、経済学について学び、日本語を上達させる。



経済学部

特命講師

奈良 浩二 (なら こうじ)

- ① 公共政策と地方自治、公共選抜ワークショップ 他
- ② 温泉と地元の日本酒を味わうこと
- ③ 実務経験を活かし、公務員を志す学生のキャリア形成を支援します。



経営学部

准教授

寺本 直城 (てらもと なおき)

- ① 経営戦略論、基礎経営学 他
- ② 旅行、ゲーム、スポーツなどなど
- ③ 経営学の面白さをより多くの学生さんに伝えられるよう頑張ります。



経営学部

専任講師

岩田 聖徳 (いわた きよのり)

- ① 経営情報システム論、コンピュータリテラシー入門 他
- ② スノーボード、アニメ
- ③ 本学のより良い教育・研究に貢献できるよう努力してまいります！



経営学部

専任講師

鶴田 彩夏 (ときた さやか)

- ① マーケティング論、広告論 他
- ② 動画鑑賞、散歩、工作
- ③ 教員として研究と教育に精一杯取り組みたいと思います！



現代法学部

教授

上杉 めぐみ (うえすぎ めぐみ)

- ① 消費者取引法 他
- ② 水族館・動物園めぐり、掃除
- ③ 法律を学ぶことが楽しいと感じられる授業運営を目指します。



現代法学部

教授

坂 勇一郎 (さか ゆういちろう)

- ① 商取引と法、基本ビジネス法 他
- ② 本・書店、映画・ドラマ、旅
- ③ 社会経済のなかの法のあり方を、一緒に考えたいと思います。



現代法学部

教授

田鎖 麻衣子 (たぐさり まいこ)

- ① 刑事法基礎、刑事手続と法 他
- ② 美術鑑賞
- ③ 若い皆さんから刺激を受け、私自身も成長したいと思います。



現代法学部

客員教授

池永 肇恵 (いけなが としえ)

- ① 公共政策論、ジェンダー平等とキャリア形成 他
- ② 合唱、音楽鑑賞
- ③ 皆さんが自らの道を切り拓くお手伝いできればと思います。



全学共通教育センター

教授

田中 昌弥 (たなか よしや)

- ① 教育史、道德教育の理論と実践 他
- ② 日本の柔術、散歩
- ③ 学生の皆さんと一緒に考えることを楽しめればと思います。



全学共通教育センター

特任講師

荒木 和美 (あらかい かずみ)

- ① 英語コミュニケーション、総合英語セミナー 他
- ② 特にありません
- ③ 英語を通して社会が抱える課題について考えて行きたいです。



全学共通教育センター

特任講師

斉藤 みか (さいとう みか)

- ① 文章表現基礎、アカデミック・シンキング 他
- ② 裁縫、お笑いライブ鑑賞
- ③ 学生さんに「言語化」を楽しんでもらえるような授業をします。



全学共通教育センター

特任講師

ハンズロヴスカー ヴラディミェーラ

- ① 英語コミュニケーション、総合英語セミナー 他
- ② 旅行、言語学、サウナ
- ③ リラックスして、英語を学ぶ意欲を持ってくれればと思います。



全学共通教育センター

特任講師

吉橋 さやか (よしはし さやか)

- ① 文章表現基礎、アカデミック・シンキング 他
- ② 文芸、食、生き物、お笑いなど
- ③ 思考力や表現力を高められるような授業を展開したいと思います！



専任職員

総務課付
大阪 菜都子
(おおさか なつこ)

- ② 図書館に行くこと、語学の勉強
- ③ 充実していたと言って卒業できる大学づくりをしていきたいです。



専任職員

総務課付
藏方 小春
(くらかた こはる)

- ② クラシックバレエ、旅行
- ③ 学生の充実した大学生活を支援します。宜しくお願い致します。



専任職員

総務課付
戸塚 明日香
(とつか あすか)

- ② 旅行、水泳
- ③ 学生の支えになるような職員となるために頑張ります。



専任職員

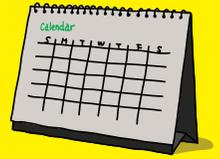
管財課電気室
白岩 悠哉
(しらいわ ゆうや)

- ② 長距離サイクリング
- ③ キャンパスを利用する全ての皆様を裏から支えて参ります。

東経大 2024 年度の主なイベントスケジュール

新入生の皆さん、在学生の皆さん、今年度の大学生活の目標は決まりましたか？
東経大では、年間を通してさまざまな行事があるほか、イベントも開催しています。
各イベントへの参加を通じて、より充実した学生生活を送りましょう！

※スケジュールは変更になる場合があります。



#6号館 #芝生



#新次郎池



夏季休暇／集中授業／ゼミ合宿

大学の夏休みは約2カ月と長いので、色々なことに挑戦できるチャンスです。目標をもって何かに取り組んでみてください！



入学式／新入生歓迎／履修登録／第1学期授業開始

新入生の皆さん、入学式はいかがでしたか？
正門から100周年記念館へ向かう「花道」では、上級生による部活・サークル勧誘活動に驚いたことでしょう。

大学で最も重要といっても過言ではない、履修登録(授業科目の登録)は無事済みでしたか。大学にはさまざまな授業形態があり、課題や試験等に関する情報は「自分で」得る必要があります。TKUポータル、授業支援システム manaba等をこまめにチェックしましょう。



- 夏季休暇
- 集中授業
- 9月卒業式
- 履修登録修正期間
- 第2学期授業開始

9月

夏季休暇

8月

7月

6月

5月

4月



チチェスター英語研修

本学企画の短期学生海外語学研修制度。夏季休暇期間のうち約3週間、イギリスのチチェスターカレッジに通い集中的に英語を学修し、さらに学生との交流、現地の社会、文化、歴史の一端に触れることを通して異文化理解を深めます。2

月(春季休暇期間)には豪マリアン・フリンダース地域交流プログラム(語学研修等)もあります。



ベトナムでの英語による多文化共修研修

ベトナムのホーチミン市経済大学の学生と英語で交流・共修を行い、協働イベント開催に向けて活動するプログラムです。英語力と多文化共生力の強化を目指します。



定期試験

第1学期の山場。定期試験の他、授業期間に実施される臨時試験や課題・レポート提出等もあります。各授業の先生の指示を聞き漏らさないようにしましょう！



Let's 浴衣でスタディ

渡邊・藤井特別ゼミ主催のイベント。出店や打ち水、茶道体験、新次郎池散策等が行われます。浴衣を着て授業を受ける学生も！今年度の企画が楽しみです。



文化の花道(文化会サークル発表会)

本学文化会(学術・芸術系の公認部から構成される学生団体)の活動発表会。芸能人によるトークショーやお笑いライブもあります。



地域別学生交流会

一人暮らしをする学生や同郷の学生同士の友好を深めることを目的とした、父母の会主催の無料のランチ交流会。

2024年度は5月、6月に開催予定です。



学業成績優秀者表彰式

前年度に優れた成績を収めた学生を、学部ごとに表彰します。表彰式は該当者のみ出席が可能です。選出されることを目標に、学業にも励みましょう！





成績発表／次年度履修登録／ゼミ選考／卒業式

春休み期間ですが、3月上旬には卒業発表(卒業年次生のみ)、中旬には成績発表が行われます。また、成績発表後はゼミ選考や次年度の履修登録が始まります。TKUポータルや授業支援システムmanaba等で必要な情報を確認のうえ、対応してください。



TKU 進一層表彰式

「学芸」「資格取得」「課外活動」「ゼミ学外活動」の4部門で構成され、建学の理念「進一層」の精神で果敢にチャレンジした学生を称えます。



葵祭(大学祭)

本学の前身・大倉商業学校の時代に行われていた「記念祭」を引き継ぐ、伝統ある大学祭です。開校当時、赤坂葵町(現在の東京都港区虎ノ門)に所在していたことが名前の由来となっています。

キャンパス内には数多くの模擬店が並び、特設ステージではさまざまなアトラクションが繰り広げられます。各教室ではサークルやゼミの展示、発表が行われます。



葵流通会総会・懇親会

小売業や卸売業、製造業など流通業界で活躍する卒業生と交流が可能なイベント。1年生から参加が可能です。



夏季海外ゼミ研修成果報告会

夏季休暇期間にゼミ指導教員のもと海外研修へ参加した学生らが、研究テーマに沿った現地の企業訪問や視察を行った成果を報告します。



葵マスコミ会総会・懇談会

マスコミ業界で活躍する卒業生と交流が可能なイベント。1年生から参加が可能です。卒業後の進路選択の参考に、参加してみたいかがてしょうか。



3月

春季休暇

2月

- 集中授業
- ゼミ合宿

1月

冬季休暇

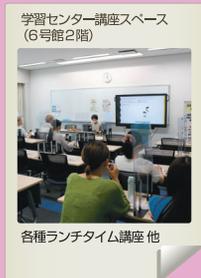
12月

11月

10月

● 創立記念日

授業期間中は、各部署でイベントが開催されます。大学公式サイトやTKUポータル、学内の看板等で案内していますので、情報をキャッチしてぜひ参加してください!



学習センター講座スペース (6号館2階)
各種ランチタイム講座 他



グローバルラウンジ「コトバティオ」 (6号館2階)
文化イベント、シーズンイベント 他



図書館 (1階プラザラウンジスペース)
ブックトーク、ビブリオバトル、図書館まつり、読書茶話会、TKU Library Lunch-time Session 他



キャリアセンター (6号館2階)
就職活動に関する各種イベント



体育会年間表彰式

その年度に活躍した部や選手を表彰。最優秀団体賞の「学長賞」、最優秀個人賞の「父母の会会長特別賞」、優秀団体賞の「体育会会長賞」、優秀個人賞の「葵友会賞」、最優秀新人賞の「葵体育会賞」が用意されています。



冬季休暇／定期試験

第2学期の山場。第1学期同様、定期試験のほか授業期間に実施される臨時試験や課題・レポート提出等もあります。年明け早々に臨時試験が実施されることもあるので、気を引き締めて取り組みましょう。



ゼミ研究報告会

ゼミ生らが日々の研究の成果を発表する「ゼミ研究報告会」。毎年幅広いテーマで研究報告が行われ、質疑応答では白熱した議論が繰り広げられることも。1年生は2年次から所属するゼミ選びの参考にします。



葵金融会総会・懇談会

金融業界で活躍する卒業生と交流が可能なイベント。1年生から参加が可能です。

葵金融会は年間を通じて相談会などを行っています。





榎 基宏 (全学共通教育センター長)

京都大学 理学部 理学科 卒業。大阪大学 理学研究科 宇宙地球科学専攻 博士前期課程、後期課程修了。2007年東京経済大学全学共通教育センター専任講師として着任。主な研究分野は天文学、宇宙物理学。担当授業は「自然の構造」。

スタッフが行く!

先生インタビュー



が取って！
ち行した！
私にま
私材き



有山さん



福原さん

榎先生 福原

先生が天文学に興味を持ったきっかけは何ですか？

星が綺麗に見える場所です。育ったので、小学生の頃はよく星を眺めていました。また、小さなころから理科の勉強は好きでした。高校時代、量子力学について特集したテレビ番組を見たとき、衝撃を受けました。量子力学の概念は、身近な常識からかけ離れているからです。そして、身近な常識からかけ離れているけれど、現実には存在するものを与えることに興味を持つようになりまし。このことが、具体的に天文学の分野に進もうと思ったきっかけの一つになっています。

天文学は、身近なことから発見され

榎先生 有山

た法則を活用して、手に届かないはるか遠くのことか分かるという面白さが魅力的ですね。例えば、万有引力の法則は、ニュートンが「リンゴは落ちるのに、月は落ちてこないのはなぜだろう」と身近な現象と宇宙の現象を結びつけた疑問を考えることで発見されました。先生の専門分野の「天文学」の面白さ、奥深さについて教えてください。

榎先生 福原

第一学期は、一人一冊天文学に関する教科書を決めて熟読し、自分が先生になったつもりでみんなの前で要約を発表します。聞いている人は、事前に発表する予定の教科書に目を通していき、持ち寄った疑問と発表を通じて学んだことを元に、ディスカッションします(＝輪読)。また、一人一台、望遠鏡の制作を行い、仕組みや使い方を学びま

榎ゼミではどのような活動をしていますか？

第二学期は、第一学期での知識を活用し、天文データの解析を行います。昨年度はグループワークで、銀河までの距離を測定したり、星団中の星の色と明るさの関係を調べたりしました。「天文学」は、私たちの日常生活の中でどういった時に役立ちますか。

榎先生 有山

銀河やブラックホールの研究が日常生活に繋がるとは言い難いですが、過去の天文学の研究結果が地球上における研究や日常生活に関係しているものもあります。時間やカレンダーの日付は、月の満ち欠けや太陽の動きといった天体の動きから来ています。コンパスが無かった時代の航海では、自分の位置を把握するために星の位置を参考にしました。現代において人工衛星を飛ばすことができています、300年以上前のニュートンの研究から始まっています。

有山

過去の研究結果の積み重ねから現在の科学技術が成り立っています。ブラックホールは現時点では未知な部分が多いですが、今後の研究によって社会上的変化が起こるかもしれません。新入生、学生、読者へメッセージをお願いします。

榎先生

取り組みと良いことを2つ挙げます。1つは、興味の赴くまま、好きなことに挑戦してほしいです。その活動の取り組みを始める時に、それが何の役に立つかどうかは考えなくても構いません。後で、そこで得たものを自分ならどう活かすか考えることが大切です。このことは、新しいものを生み出すとする時に必要になります。なぜなら、未知なるものと対峙するわけですから、始めから何が役に立つかは予想できないからです。

東経大は教養分野の授業科目も充実しています。一見学部の学びとは直結しないように感じられるかもしれませんが、思いもよらないタイミングに役立つことがあります。色々な知識の引き出しを備えていると、専門性を深められることに加え、選択の機会において大いに助けになることでしょう。もう1つは、学生時代のうちに旅行、特に、海外旅行の経験をしておくと思えます。まとまった自由な時間を取れるのは学生の時だけです。



取材・撮影

学生広報スタッフ

経営学部3年 福原 英和・経営学部2024年3月卒業 有山 詩織

東経大で出会った「生涯の師」への手紙

～大学は学生と教師の出会いの場～

自由の学府・東京経済大学で生涯の師と出会った学生に思いを綴っていただきました。
先生からの返信も併せてご紹介します。



学生から先生へのメッセージ

おおはら あかね
大原 朱音
経済学部 経済学科 2024年3月卒業



東京経済大学 2022年度 学術フォーラム (2022. 11. 12)
「供給サイドから仕掛ける地域共創の可能性」



大原さんが周ゼミに入ったのは、2022年度からでした。新型コロナナ下で、ゼミでは対面とオンラインを混じえて学習に励み、年間26回にも及ぶレポートを仕上げました。

夏休みを挟んで学術フォーラムに向けたアンケート調査を実施し、500件を超える有効回答を得られました。学生があまり大学に来られない中での調査実施に苦労しましたね。

同年11月12日に本学で開催した学術フォーラム「供給サイドから仕掛ける地域共創の可能性」では、大原さんをはじめゼミ生が壇上で、和田篤也環境事務次官、南川秀樹元環境事務次官、中井徳太郎前環境事務次官、新井良亮ルミネ元会長をはじめ産学官のオピニオンリーダーを前に、堂々とアンケート調査結果を発表しました。ゼミ生一同が、普段はなかなか無い緊張と大きな達成感を味わうことが出来ましたね。ゼミでゲスト講義などを通じてメモ力、レポート力、発表力を培ったことが、大きな力となりました。

大原さんは2年目も忙しい就職活動と並行して積極的にゼミ活動に参加し、レポートを提出し続けました。私はゼミ生のレポートを毎回読むことが大変楽しみでした。大原さんの文章力の進化、経済社会を捉える力の向上を実感しています。

これから社会に出て、地方活性化の促進に、周ゼミで養った力を思う存分発揮し、ご活躍されることを期待しています。



先生から学生へのメッセージ

しゅう ぼくし
周 牧之
経済学部 教授



周ゼミではゲスト講義を中心として、国内外の社会問題や政治情勢などについての学びを深めました。ゼミにおける活動の内容はどれも濃いものでしたが、格段に印象に残っているのは2022年度に開催された学術フォーラムです。私たちは「供給サイドから仕掛ける地域共創の可能性」と題して、地域の在り方について考えました。アンケートを収集して分析したり、発表をしたりする過程において苦戦することもありましたが、周先生の熱心なご指導の下で無事終えることができました。これらの経験を通して、分析力や主体性が身についたと感じています。貴重な経験をさせていただいたことに、心から感謝申し上げます。

4年次では就職活動にも並行して取り組み、ゼミ活動で取り組んだ様々な経験が心強い存在となっていました。卒業後は地方の活性化を促進できるよう、尽力していく所存です。

大学生活を振り返り、周先生の熱心なご指導のおかげで充実した日々を過ごすことができました。「自分の見えている風景は、自分の成功である。」という先生のお言葉は、あらゆる場面で私の背中を押してくださいました。

周先生、2年間大変お世話になりました。本当にありがとうございました。卒業後もよろしくお願いたします。

学生から見た「供給サイドから仕掛ける地域共創の可能性」YouTube ハイライト動画はこちら

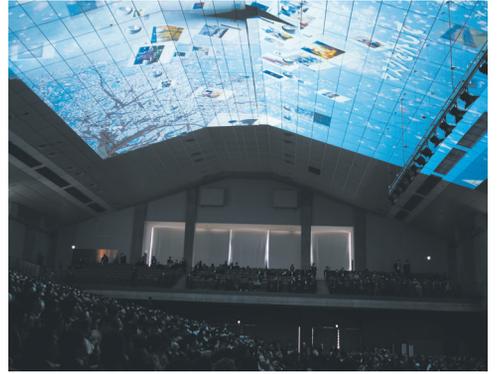


2023 年度卒業式、2024 年度入学式を挙行 5年ぶりの全学合同開催

本学は2024年3月23日(土)に2023年度卒業式を、2024年4月1日(月)に2024年度入学式を挙行了しました。今回は5年ぶりの全学合同開催で、来場がかなわない方に向け、式典をライブ配信しました。

卒業式の式典後は、2020年4月にコロナ禍での入学となった卒業生へのサプライズ企画が行われました。卒業生から募った4年間の思い出の写真をストーリー仕立てで編集した「デジタル卒業アルバム」を、桜をモチーフとしたインスタレーションとともに100周年記念館の天井に投影。さらに卒業生である俳優の山中崇氏と、お笑い芸人のたんぼぼ 川村エミコ氏からのお祝いメッセージ映像を上映し、写真家のハービー・山口氏がゲストとして登壇。卒業生へエールを述べました。

2023年度卒業生は1,510名(大学院を含む)、2024年度入学生は1,670名(編入学、学士入学、大学院等を含む)となりました。



学生交流サポーターによるウェルカムパーティーを開催

学生同士の相互支援活動(ピア・サポート)を行う学生交流サポーターは2024年3月21日(木)と22日(金)の2日間、2024年度新入生を対象にウェルカムパーティーを開催しました。本イベントは、新入生が大学生活について知り新生活への不安を和らげることや、同級生・上級生との関係づくり等を目的としており、初日は195名、2日目は187名が出席しました。



新入生らは5～6名のグループに分かれて着席し、ファシリテーターの進行のもと「好きなものインタビュー」「先輩に聞いてみよう」などのワークを行いました。はじめは緊張して気まずそうな雰囲気も伺えましたが、ファシリテーターが場を盛り上げたり積極的に声がけをしたりすると次第に笑顔が増え、大きな歓声があがるなど、盛り上がりを見せました。

学生向け新ラウンジが
葵陵会館に誕生

2024年1月26日(金)、本学国分寺キャンパスの葵陵会館内PCコーナーが、学生のためのラウンジに生まれ変わりました。BYODが進み常設のPCが撤収されることに伴い、電源設備とwi-fiを備えた学生の居場所を増やしつ、大学食堂の混雑緩和を目的にラウンジが設置されました。

ラウンジで使用されているソファは、本学が昭和53年(1978年)に購入したものを座面と背面を貼り替えリメイクしたもので、ラウンジへの改装は専門業者を入れることなく学内の職員が協力して作り上げました。

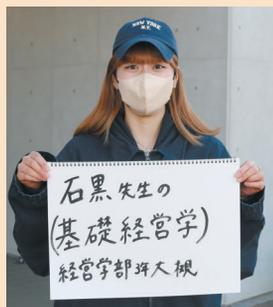
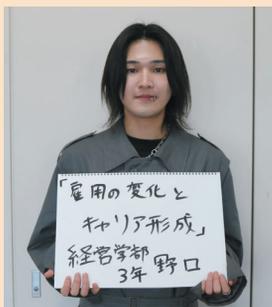
「公務員志望者支援プログラム」
所属生が公務員試験に合格

本学現代法学部生だけが所属できる公務員試験対策のプログラム「公務員志望者支援プログラム」に所属する23名が、公務員試験に合格しました。

本プログラムは、要件を満たした現代法学部生のみが2年次2期から所属でき、3年次より主に国分寺キャンパス内で開講される専門学校の公務員講座を、受講料全額免除で受講することができます。また、個別面談にも対応し公務員志望者をサポートすることで、高い成果をあげています。

イマドキのTKU生

～私のイチオシ科目～



※2024年3月取材(学年は4月時点)

